

2020年度 事業計画報告

方針

法人の基本姿勢、基本理念達成を推進する為、事業計画の策定をする。

- ・利用者が、安心して生活できるよう、個々のニーズにあったサービス提供
職員の質の向上に寄与できるよう教育体系の確立。
地域住民のとの交流を行うことにより、地域のニーズを分析し、そのニーズに応えられるようサービス内容の充実を確立していく。

目標

1 良質な介護の提供

- ・ 介護サービスの質の向上
観察力・介護力の向上、記録整備力の向上を図る。
気づき・発見時の敏速行動、職員全体の介護力の向上
基本は概ね出来てきたが、慣れの為の気のゆるみなどの事例がみられる。
転倒について、同一者による転倒事例が多い傾向にあり、より対応策を練り安全に努める必要がある。
剥離について、報告件数が増加している。
フットケア、移乗介助方法等、都度見直しが必要である。
- ・ 介護サービス安全の推進
服薬マニュアル・手順 指差し呼称を行っていれば防ぐことができた
誤薬の発生が、昨年引き続きあった。

・ インシデント総件数	67件
特別養護老人ホーム	41件
ショートステイ	8件
デイサービス	5件
グループホーム	10件
栄養 ・ 調理	3件

領域別分類件数

転倒転落	45件
特別養護老人ホーム	26件
ショートステイ	7件

デイサービス	3件
グループホーム	9件
剥離	10件
特別養護老人ホーム	9件
ショートステイ	0件
デイサービス	1件
グループホーム	0件
外傷・脱臼	1件
特別養護老人ホーム	0件
ショートステイ	0件
デイサービス	0件
グループホーム	1件
車輻事故	0件
離院・離棟	0件
栄養・調理 異物混入	3件
誤配膳	2件
異物混入	1件
介護事故報告事項	8件
骨折	4件（特別養護老人ホーム3件） （デイサービス 1件）
誤薬	3件（特別養護老人ホーム2件） （グループホーム 1件）
誤嚥・窒息	1件（ショートステイ 1件）
	誤薬については服薬マニュアルを厳守していなかった為に、発生した。 服薬マニュアルの徹底、マニュアルどおりの配役・服薬介助を行う。

・感染管理の推進

インフルエンザ

本年は、インフルエンザの感染は、ほとんど無かった。

新型コロナウイルス

予防対策 面会禁止・マスク着用の徹底

感染予防 標準予防策の徹底 手指衛生の徹底

出勤前体温測定の徹底 行動記録の徹底に努めた。

高知県内において、昨年度2月末に、新型コロナウイルス感染者が発生した。また12月感染が拡大し、1月には近隣でもクラスターの発生があった為、特に標準予防策の徹底・施設内に持ち込まない事等、予防対策を徹底に努めた。

- ・ 研修会の充実 重点項目 高齢者虐待・身体拘束・認知症 感染拡大防止
施設内外の研修会への出席は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、施設外研修の機会が少なく、リモートでの外部研修など、今までとは研修環境に大きな変革があった。その為、施設内研修の回数が増えた。
又、例年の山田講師の研修会が開催できなかった。
高齢者虐待・拘束廃止、今後も重点課題である。
認知症の認識、事故発生防止等、重点研修施設内研修。

研修会出席人数

施設内研修	特別養護老人ホーム	151人
	グループホーム	49人
	デイサービス	7人

全体研修 本年度なし

施設外研修	特別養護老人ホーム	12人
	グループホーム	3人
	デイサービス	0人

- ・ チーム介護の確立
施設内多職種との連携情報交換・協力体制はできている。
高知県安心ネットワーク稼働については、準備完了。
- ・ 地域における介護体制の充実
関係機関・ご家族等との連携は概ね出来てきた。
- ・ 地域関係機関との連携
福祉避難所運営訓練 感染拡大防止の観点から、机上訓練で実施
高知県 「安心ネットワーク」参加 稼働は未定

・地域との関わり・連携

本年は、地域の行事も開催中止となった為 又、唯一開催された1件についても、感染拡大防止の為 参加中止した。

本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、対面の機会が制限され、十分なコミュニケーションが取れなかった一年であった。

2 良質な介護サービス提供の為の教育の充実

例年のおおりの山田講師（東京在住）による研修会の開催がすべて中止となり施設内研修会が、十分実施できなかった。

リモートで実施している研修・過去の振り返り研修などを実施した。

・ 介護従事者の人材の質向上（教育の充実）

・ 育成の為の教育

人材育成に必要とされる模範となる、期待される人材の基準・到達目標基準・手順等の理解・実践の教育

・ 技術向上の為の教育

看護師・介護 教育育成

看護師・介護士としての姿勢の向上・看護・介護技術・考え方・視点の向上

看護・介護士 業務改善

看護・介護情報の共有 主治医への情報報告能力の向上

3 社会人・職業人・専門職としての人材育成

・ 社会人としての教育

社会常識の確立した人材育成を目指す

教育・能力開発を伴う教育の更なる徹底

職業人・専門職の教育

職業倫理教育の徹底

専門職として責任と比較の徹底

4 健全な経営 収益基盤の確立

・ 稼働率 数値目標

特別養護老人ホーム	100	%
グループホーム	100	%
ショートステイ	87.2	%
デイサービス	58.0	%

- 5 令和2年度 監督官庁 実地指導・第三者評価
- ・特別養護老人ホーム 書面監査 高知県 令和2年8月31日提出
指摘事項なし
 - ・グループホーム 実地指導 四万十町 令和2年8月27日
口頭指示